

聖グレゴリオの家賛助会チャリティーコンサート
～聖グレゴリオの家 活動支援のために～

西尾純子 オルガンリサイタル

Junko Nishio-Makino Organ Recital

H.プレトリウス “第1旋法によるマニフィカート”

H.Praetorius „Magnificat I. ton“ Verse 1, 2, 3

D.ブクステフーデ “第1旋法によるマニフィカート”

D.Buxtehude „Magnificat I. ton“ BuxWV 203

F.メンデルスゾーン “オルガンソナタ 第6番”「天にまします我らの父よ」

F.Mendelssohn „Sonate VI d-Moll“ op.65-6 Vater unser im Himmelreich

J.S.バッハ “前奏曲とフーガ”ニ長調

J.S. Bach „Praeludium und Fuga D-Dur“ BWV 532

2022.2/12(Sat)開演 14:00 開場 13:30

聖グレゴリオの家 聖堂

入場料 2,500円 先着 70名(完全予約制)

※お電話にて、または「お名前、連絡先、枚数」をご記入の上FAXでお申し込みください。
また、聖グレゴリオの家ホームページの「お問い合わせ」からもお申込みいただけます。



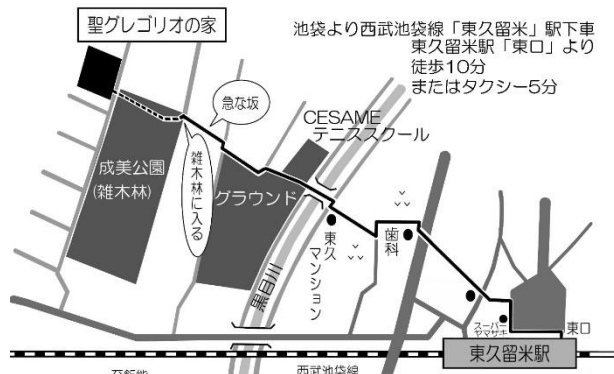
国立音大器楽科オルガン専攻および同大学院修士課程修了。
ドイツ国立マンハイムーハイデルベルク音大大学院卒業、国家演奏家資格取得。
吉田實、H.フォーゲル、W.ツェーラー、L.クレーマー、各氏に師事。
日本とヨーロッパで、演奏会、録音等の活動を続けている。
現在、聖グレゴリオの家 教会音楽科講師、日本基督教団 弓町本郷教会主任オルガニスト、日本オルガニスト協会会員。

聖グレゴリオの家

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故グレオン・ゴールドマン神父（フランシスコ会）によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。

聖グレゴリオの家賛助会

故グレオン・ゴールドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらグレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。



お問い合わせ・お申込み：聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

〒203-0004 東久留米市氷川台 2-7-12 TEL: 042-474-8915 FAX: 042-474-8832 HP: <https://st-gregorio.or.jp/>